

ごあいさつ

岐阜県は、標高0mから3000mまで、県土の約80%を占める広大な森林と、多数の川に恵まれた自然豊かな地域です。これまでに、さまざまな調査・研究によって植物相や動物相が明らかにされてきました。しかし、身近な野生動物については、特産品である淡水魚のアユや、獣害を引き起こすイノシシ、ニホンジカなどへの関心は高いものの、地域の生態系を構成する多様な小・中型哺乳類や、爬虫類、両生類、あるいはエビやカニなどの小動物のことはあまり知られていません。

この連携企画展では、私たちの身の回りの「動物」、特に哺乳類・爬虫類・両生類・十脚類に焦点を当て、岐阜県内の野外で確認された外来種を含む全113種を、標本や写真で紹介しします。あわせて、岐阜大学シンポジウムを開催することで、岐阜県の自然の特色と現状、外来種の問題などについて市民に広く知ってもらい、地域の自然を理解した上でのまちづくりや、生物多様性の保全に貢献したいと考えています。

最後になりましたが、開催にあたり、貴重な画像の提供をはじめ、ご協力、ご後援を賜りました関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

令和4年10月

岐阜県博物館長 森島 勝博

謝辞

本連携企画展の開催にあたり、次の方々にご協力を賜りました。記して厚くお礼申し上げます。
(敬称略・五十音順)

個人

浅野 玄	加藤 真司	長野 浩文	森元 伊織
荒井 浩	高木 雅紀	野間明加里	山本 輝正
伊藤 義弘	田上 正隆	日置 芳夫	山本 真行
梶浦 敬一	田村 ムカ	箕浦 秀樹	渡邊 智之

団体

岐阜大学応用生物科学部 動物繁殖学研究室学生
岐阜大学応用生物科学部 博物館実習受講3年生
岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センター
岐阜大学図書館学術アーカイブズ企画運営室